

3 焼き板

施設が準備している物	団体が準備する物
<input type="checkbox"/> 輪切り材 <input type="checkbox"/> まき <input type="checkbox"/> 火ばさみ <input type="checkbox"/> ヒートン <input type="checkbox"/> 組みひも	<input type="checkbox"/> 絵の具道具一式 <input type="checkbox"/> 木綿手袋 <input type="checkbox"/> 古い布 <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> マッチ



① 火ばさみを使い、火で板の表裏を平均して焼く。
 ※ やけどに注意。
 ※ 急激に強く焼くと割れやすい。



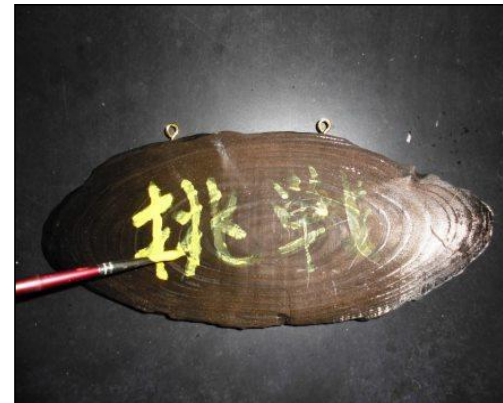
② 木目にそって、火ばさみで押さえながら、たわしですすをこすり落とす。
 ※ やけどに注意。



③ 木目にそって、布で木目の光沢が出るまでみがく。 ※ すすが残っていると絵の具がのりにくいので、しっかりとみがく。



④ ヒートンをつける。



⑤ 絵の具で文字や絵をかく。
 ※ 板がくろっぽいので、白・黄色などの明るい色がよい。



⑥ 組みひもをむすぶ。